



ダフニークエンチHV

～コールドタイプ真空焼入油～

沸点範囲が狭いパラフィン系基油に合成の冷却性向上剤，光輝剤等を配合した真空焼入用油です。

1. 用途

(1) 処理方法からの分類

①真空焼入炉用コールドクエンチ油

②雰囲気炉用コールドクエンチ油

連続炉又はオールケース炉で光輝性を要求するものの処理

③ガス軟室化用コールドクエンチ油

(2) 処理部品の代表例

①真空焼入炉

金型，切削工具，VTRや事務機用ニードルベアリング，ダービンプレード，繊維機械用ノズル，ピストン(プランジャー)，ステンレス部品，航空機用ボルト，ディーゼル噴射ノズル

②雰囲気炉

ベアリング，表面処理を行うボルト，釘，薄板バネ

③ガス軟室化炉

クランクシャフト，ワッシャー，スロットルカム，クラッチアウター

2. 特長

(1) 基油の沸点範囲が非常に狭いため蒸発量が少なく，真空炉に使用しても蒸気による炉内の汚染が少ない焼入油です。この事は油冷後のガス冷時において良好な光輝性を発揮する結果となります。そのほか脱気時間は少なく済みます。

(2) 蒸気圧が低い割りに冷却性が優れており，又蒸気膜段階の短い焼入油です。そのため処理物に冷却むらが出来難く，焼入歪を小さく抑える事が出来ます。

(3) 基油の精製度が高いためイオウ分が少なく，熱分解物による真空炉の構成材料への悪影響がほとんどありません。

(4) 光輝性が優れています。そのためメッシュベルト連続炉に使用しても良好な光輝性を発揮します。又劣化が進行してスラッジを生成する様になっても，それを凝集沈降させ易いために光輝性への悪影響が比較的小さく又遠心分離等により光輝性改善がし易い焼入油です。

(5) 危険物第4類第4石油類に該当します。

ダフニークエンチHVの性状・冷却曲線試験例

項 目			分 析 値
密 度	@ 15°C	g/cm ³	0.8668
色 相	(ASTM)		L 0.5
引 火 点	(COC)	°C	214
動 粘 度	@ 40°C	mm ² /s	32.68
	@ 100°C	mm ² /s	5.684
粘度指数			114
酸 価		mgKOH/g	0.05
残留炭素		wt%	0.01>
焼入強烈度(H値)	@80°C	cm ⁻¹	0.122

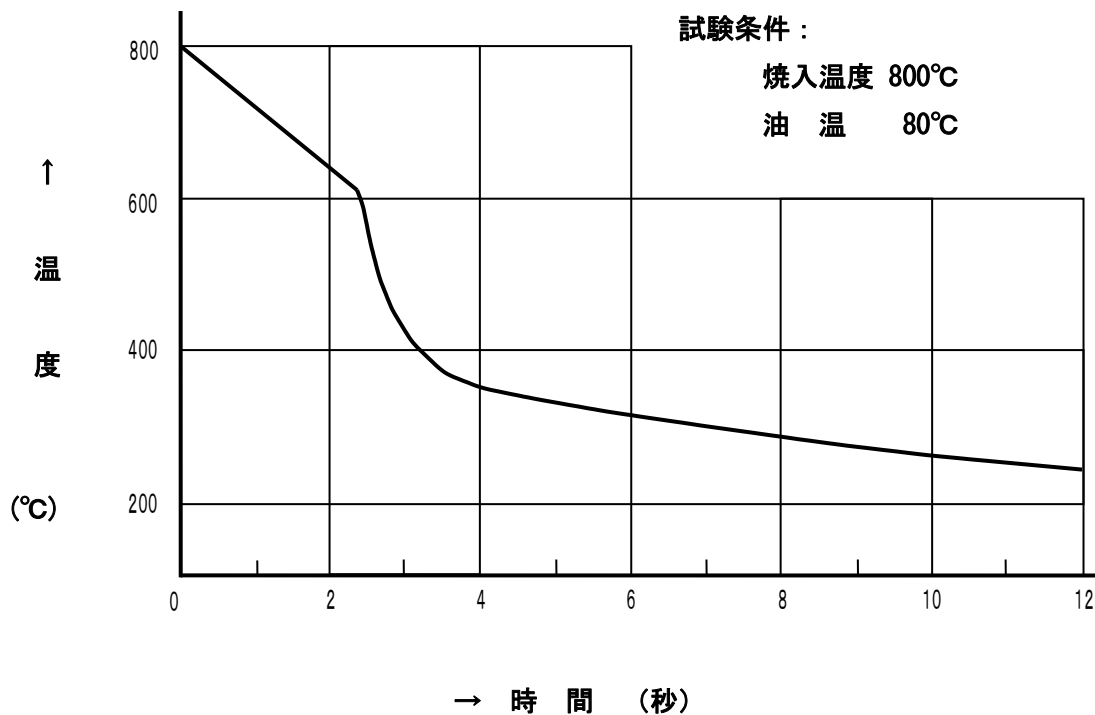
焼 入 油 冷 却 曲 線 例

試験法： JIS K 2242

試験条件：

焼入温度 800°C

油 温 80°C



蒸発減量 (J I S K 2 2 2 0 A法準拠)

(重量%)

試験条件	ダフニークエンチ HV	参考) 他社H油	参考) 他社U油
80°C×22Hrs	0.04	0.10	0.12
120°C×22Hrs	0.15	0.52	0.61
150°C×22Hrs	0.57	1.73	1.85

- 本商品の取り扱いについては、当該油種の「製品安全データシート」(SDS)及び容器に記入の取り扱い注意事項を十分に熟読の上、ご利用下さい。
- 「製品安全データシート」は、ホームページ(<https://www.idss.co.jp/business/lube/>)からダウンロードできます。
- ダウンロードできない場合には、製品購入先にご用命願います。
- 掲載の性状、性能等は弊社試験方法による測定値や知見であり、正確さや完全さを保証するものではありません。予告なく変更されることがあります。

出光興産株式会社 潤滑油二部 TEL:03-3213-3146

潤滑油・グリースのお問合せは <https://www.idss.co.jp/business/lube/> から‘お問い合わせ事例のご紹介’まで

BM 2019/4/1